

出題の意図

| | | |
|------|-----|----------------------|
| 2026 | 科目名 | 情報・通信： 情報通信ネットワーク |
|------|-----|----------------------|

問 1

- (1) インターネット層で用いられる主要なルーティング方式 2 点それぞれに関する特徴が与えられた時にそれらの名称が答えられるかに関する知識を確認する。
- (2) ルーティングプロトコルの 1 つである RIP (Routing Information Protocol) を用いた際の転送先ルータを求める手順を、視覚的なトポロジ情報を用いながら確認する。
- (3) RIP における経路決定方式の名称ならびにその問題点を確認する。

問 2

- (1) 有線ネットワーク上におけるビット誤りの発生確率を意識しつつ「誤り検出のみ」と「誤り検出/訂正」のどちらの方式の方が適しているか確認する。
- (2) ①パリティビットが果たす役割を確認する。
②パリティビットの特性を抑えつつ、複数箇所でもビット誤りが発生した際の誤り検出の可否について確認する。
③パリティビットを付与しつつ送信情報を複数ブロックに分割し、さらに再送を行った際の最終的なオーバーヘッドの計算方法について確認する。